

キマユムシクイ *Phylloscopus inornatus* (スズメ目ムシクイ科) の 高知県初記録

美濃厚志*

New record of Yellow-browed Warbler *Phylloscopus inornatus*
(Passeriformes : Phylloscopidae) from Kochi Prefecture

MINOH Atsushi*

Key words: Yellow-browed Warbler, *Phylloscopus inornatus*, migratory bird, irregular visitor, Kochi Prefecture

スズメ目ムシクイ科のキマユムシクイ *Phylloscopus inornatus* は、西はペチョラ川上流からトランスバイカリア・オホーツク海沿岸・コリマ川下流・ウスリー・アムール・中央アジア・インド北部まで分布し、中国北西部・モンゴル西部で繁殖する。冬季にパキスタン・インド・インドシナ・マレー半島・中国南部・台湾に渡る（五百沢, 2000）。高野（2007）は、本種が数少ない旅鳥として南西諸島や日本海の島を定期的に通過し、南西諸島では少数が越冬しているとした。ところが近年、四国において高知県以外の県から報告されるようになった（表1）。

筆者は2013年に高知市において本種を確認し、その概要を日本野鳥の会高知支部報で公表した（美濃, 2013）。ここでは同定の詳細な情報や観察時の詳細を加えて正式に報告するとともに、四国地域の他県における確認状況についても文献や聞き取りにより整理した。

2013年2月2日午前8時53分に、高知市布師田を流れる国分川右岸のヨシ・ヤナギの植生付近（33°34'43.58"N, 133°35'34.25"E）（図1）で本種1羽が目撃され、写真撮影を行った（図2）。2月11日には、同一と思われる個体が250m程度離れた民家の庭の植栽樹内で発見され、その後、終認の2月24日まで庭内付近にとどまってい

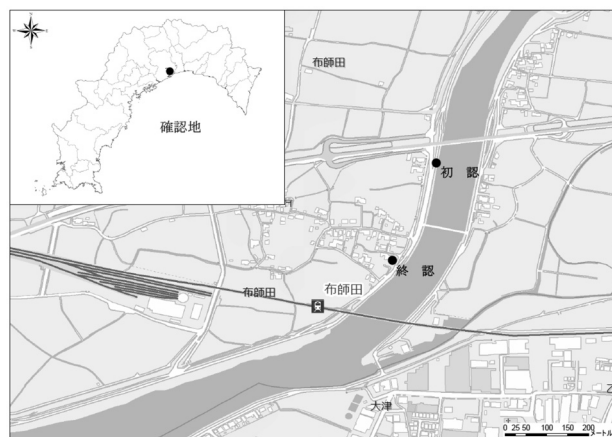


図1. キマユムシクイ確認位置。

た。

周辺環境では、観察個体とメジロの群れが活発に動き回っていたが、本種は樹林間を単独で行動し、時折地上に降り採餌していた。

本種の特徴は、（1）頭部の上面は黄緑褐色であり、頭中央線は灰白色で不明瞭、（2）眉斑は淡黄色または黄白から白色で明瞭。額で繋がらない、（3）翼帯は2本で明瞭。黄白色または白色、（4）2本の翼帯の間は暗色、（5）三列風切の外縁は白色、（6）次列風切の先端が白く、基部は暗色になることであり（茂田, 2011）、（7）上嘴は黒く、下嘴基部は黄肉色である（真木・大

*株式会社東洋電化テクノリサーチ

〒780-8006 高知県高知市萩町2-2-25

TOYODENKA TECHNO RESEARCH Co., Ltd., 2-2-25 Hagi-machi, Kochi 780-8006, Japan

西, 2000).

太く明瞭な2本の翼帯をもち、三列風切外縁が白いのは、日本産ムシクイの中で本種とカラフトムシクイ (*P. proregulus*) の2種のみである (茂田, 2011). 観察個体の翼帯は、2本で明瞭であり三列風切の外縁が白いことから、両種の特徴と一致する。しかし、頭中央線は不明瞭であり、次列風切の先端が白く、下嘴が黄色であることから、キマユムシクイと同定した。なお、本種の性別および成長段階は、外見では識別できなかった。

表1に四国における本種の確実な記録を示す。なお、阿南市伊島でも情報があるとされている (東條, 私信)。これまで、高知県内における本種の確認例はなかった (日本野鳥の会高知支部, 私信)。したがって、本報告が高知県におけるキマユムシクイの初記録となる。

謝 辞

現地調査では、日本野鳥の会高知支部の濱田哲暁氏、山崎浩司氏、高橋 徹氏、吉田直樹氏に同定方法ならびに現地での確認状況を教示頂いた。また、本報告をまとめるにあたって、谷岡 仁氏、山本貴仁氏、岩田篤志氏、東條秀徳氏に四国におけるキマユムシクイの既往情報を確認して頂くとともに貴重な情報を提供して頂いた。ここに記して深く感謝申し上げます。

引用文献

相川善貴・相川善一. 2010. 野鳥情報. コマド

表1. 四国におけるキマユムシクイの確認記録

確認年月日	場 所	報 告 者
1981年1月27日	徳島市中津峯	石川ほか(1995)・香川の野鳥を守る会(2015)
2009年11月23日	松山市西野町	相川・相川(2010)・香川の野鳥を守る会(2015)
2011年1月15日	高松市	川田(2012)
2012年1月7日	松山市古川南	小川・渡辺(2012)・香川の野鳥を守る会(2015)
2012年1月15日	高松市	木谷(2012)
2012年3月30日	東温市田窪三ヶ村泉	八木(2012)・香川の野鳥を守る会(2015)
2013年12月15日	松山市西野町	香川の野鳥を守る会(2015)
2013年2月2日	高知市布師田	美濃(2013)

り, (195) : 23.
 五百沢日丸. 2000. 日本の鳥550山野の鳥. 文一総合出版, 東京, 218pp.
 石川和男・大野 正・澤田佳長・柴折史昭・曾良寛武・森川國康・山本正幸. 1995. 四国の野鳥シリーズ・四国の自然博物館. 高知新聞社, 高知, 182pp.
 香川の野鳥を守る会. 2015. Woodpecker, (3) : 29-30.
 川田幸平. 2012. かいつぶり. かいつぶり, (338) : 1.
 木谷重信. 2012. 鳥便り. かいつぶり, (338) : 10.
 真木広造・大西敏一. 2000. 日本の野鳥590. 平凡社, 東京, 510pp.
 美濃厚志. 2013. しろぺん. (316) : 5.
 小川次郎・渡辺奈央. 2012. 野鳥情報. コマド



図2. 確認されたキマユムシクイ.
 写真左: 撮影日2013年2月2日. 写真中・右: 撮影日2013年2月11日. 撮影場所: 高知県高知市布師田.

- り, (207) : 21.
- 茂田良光. 2011. BIRDER. 文一総合出版, 東京, 25 (3) : 20-37.
- 高野伸二. 2007. フィールドガイド日本の野鳥増補改訂版. (財) 日本野鳥の会, 東京, 257pp.
- 八木 聡. 2012. 野鳥情報. コマドリ, (208) : 17.
- (原稿受理: 2015年12月21日)